



12月に入り、寒さが身に染みる頃となりました。風邪などをひかないように体調に気を付け、忙しい年末を乗り切りましょう。今号は冬季研修会、研修報告等について掲載しています。今年度の冬季研修会も大変充実した内容となっています。皆さま予定を調整してぜひご参加ください。



平成 29 年度 高知県公立小中学校等事務冬季研修会

- 期 日 平成 30 年 1 月 26 日 (金)
- 会 場 高知会館 2F 白鳳
- 内 容 9:00~9:20 受付
9:20~9:30 開会
9:30~11:10 研修報告「教職員等中央研修 事務職員研修」



6月に開催された「教職員等中央研修」に参加されたお二人から報告していただきます。

- 11:10~11:20 休憩
- 11:20~11:50 「学校事務支援室等連絡協議会」報告

高知縣市町村教育委員会連合会主催の連絡協議会の内容について、報告していただきます。

- 11:50~13:00 昼食・休憩
- 13:00~14:30 福利厚生に関する実務研修
講師：公立学校共済組合高知支部

皆さんからお寄せいただいた質問や意見、また、共済組合等から出された文書について、詳しい説明やお話をさせていただきます。

- 14:30~14:40 休憩
- 14:40~15:40 「学校事務職員の加配による教員の多忙化解消の研究事業」取組報告

事業を受けている4地域から、現在までの取組状況や今後の予定について、報告していただきます。

- 15:40~16:30 調査研究部 県大会報告・四国大会にむけて

県大会での講演や、グループ討議等を振り返り、来年度の四国大会に繋げていきます。

- 16:30~16:40 グランドデザインについて
- 16:40~16:45 閉会

○空調に関しましては快適な状態を心がけるようにしていますが、会場設備の都合上、場所によっては温度差ができてしまいます。高知会館は会場の窓を開けることができませんので、衣服の脱ぎ着などで調整をお願いします。

○高知会館内では、お弁当等を持ち込んでの食事はできません。また、**お昼の休憩時間中は会場を施錠しますので、貴重品など必要な物は持って出るようお願いします。**

○研究集録わか竹をまだ受け取られていない方は、受付に置いてありますのでお取りください。

○県事研から資料を借りている方は、一度冬季研修会で返却をお願いします(受付でお預かりします)。

○受付の横では会費の集金も行います。会費の納入がまだの方はよろしくお願ひします。
また、会費は口座振込も可能です。会費は、6,500円です。

会費振込先

(普通)

高知県公立学校事務研究会 会長

懇親会のご案内



冬季研修会終了後、懇親会を行います。懇親会では、教職員等表彰を今年度受けられた方々のお祝いも行う予定です。お誘いあわせのうえ多数ご参加ください。

○時間 18:00～

○会場 高知会館 3F 飛鳥

○会費 5,000円

(高知会館のお食事券をまだ使っていない方は、ぜひこの機会にご利用ください)

○申込み 1月10日(水)までに各支部長へお申込みください。

若手役員によるバンド演奏も企画しています。オリジナル曲も披露するかも!?



研修会参加者から感想をいただきました

☆自前研修

学校

軽快な語りと学事出版の発行誌の紹介から始まった今回の研修は、前半は学校事務を外側から、後半は内側から捉えたものだったと思います。前半の 氏の講演では「学校事務を取り巻く状況」として変化の著しい現在の状況を様々な観点からお話いただきました。その中でもやはり職務が「つかさどる」となったことは自分が思うよりも大きな期待があるのだと感じました。その裏返しとして今後はそれに対応できるような具体的な結果も求められるのではないかと考えたことでした。

後半のシンポジウムでも、 氏の臨機応変なコーディネートのもと、シンポジストである若手・中堅・ベテランの事務職員の方々のお話は、事務職員としてのゴールイメージ、働き方について、地域連携、学校のお金について、事務職員同士の協働など多岐にわたりました。その中でも特に自分が考えさせられたのは、働き方・ワークライフバランスについてです。余裕のある働き方とは、ワークとライフのバランスとは、実際どうすることがいい働き方になるのか、お話を聞きながら様々な疑問や意見が頭を巡りましたが結論には至りませんでした。地域連携や変わりつつある職務などともかかわりのあるこの話題は、今後も自分の頭を巡りそうです。

今後は、示されている考えや方向性をもとにした実際の現場での動き方を自分たちで学び、考え、実践していかなければならないなと思いました。

☆公立小・中学校事務職員研修 (ステージⅡ 充実)

学校

第1回目の研修は7月28日に行われました。午前中は、前半に自身のキャリアの振り返りを行いました。シートに「仕事の節目・仕事満足度+・成果や失敗、身につけた能力・支援してくれた人」の項目に時系列で記入し、その後メンター・メンティーについて研修を行いました。メンターとは「あなたを支援してくれる人・あの人のようになりたいと思う人」、メンティーとは「支援を受ける人・メンターへ相談する人」という意味です。自分自身を振り返るこの研修をとおして、いかにメンターである先輩方に支えていただいているか、これからいかにメンティーとなる後輩を助けられるか考える機会となりました。主査になり、いつまでもメンティー気分ではいけないと実感した研修でした。

午後からは、学校組織マネジメント概論と課題解決について研修を行いました。学校組織マネジメント概論では、組織の条件、組織マネジメントの定義などを学び、学校組織の特徴について考えました。そして、学校の内部環境（強み・弱み）や外部環境（支援的要因・阻害的要因）を知り、強みをどう生かすか、弱みをどう補強するかといった考え方（SWOT分析）を学ぶことができました。

後半の課題解決では、ロジックツリーを使い、目標設定シートから選んだ「求められる水準」に対しての具体的な取組を考えました。まず取組の柱を三つ決め、そのための具体的な策を柱ごとに三つ書き出しました。論理的に考えることで自分の思考の幅を知ることができ、また、課題に対して周りを巻き込んでいくスタイルも必要だと学ぶことができました。

第2回目の研修は10月20日に行われました。午前中は「学校組織マネジメント研修」を 学校の と、 学校の に行っていただきました。この研修では事前に協議資料を提出しており、自校の学校教育目標達成に向けての取組上の特色、危機管理・予算・学校運営への事務職員の参画状況などを記入していました。グループに分かれてそれぞれの学校について「スクールトーク」を行い、学校自慢をするとともに、課題を出し合い、事務職員としてどう改善にかかわっていかれるかを考えました。

午後は徳島県 学校の 事務室長に「これからの学校づくりと事務職員の役割」と題して講義・演習をしていただきました。事務職員として「教育効果を上げられる喜び」や、「子どもが花を咲かせる手助けができる」こと、「縁の下の力持ちのようなリーダーシップを発揮できる」ということなど、大変励まされる言葉が多くありました。また、東みよし町で行っているコミュニティ・スクールの取組についてもお話していただきました。事務職員として取組に必要な事務に携わり、地域の方や教職員とかかわることで「みんなで地域の子どもの育ちを考える」ことができる、「子どもの人生を左右する出会いに立ち会える」素晴らしい取組だとおっしゃっていました。

2回の研修を通して、事務職員として「一歩進まなければならない」と強く感じることができました。

☆公立小・中学校事務職員研修（ステージⅣ指導）

学校

今年度は4回の研修があり、先日、最後の研修が終わりました。

第1回研修の講義・演習「総括主任としてⅠ」では、講師を担当してくださった事務長・総括主任の方から、総括主任の役割をお聞きしました。求められる水準、自己目標を常に意識しておくこと、今の課題を明確にして地域で業務改善に取り組む必要があることなどをお聞きしました。また、学校・地域・県のそれぞれにおいて学校事務の課題として認識する事項で、課題解決に向けて取り組みたい内容を各自が発表しました。

それを受けて、最後となる第4回研修「総括主任としてⅡ」では、実践発表をしました。学校では、教職員が危機管理意識を持てるようにと学校事務の校内研修で危機管理について研修をしたこと。地域では、実務日における通知文書学習を通して、市内事務職員の育成を行おうとしたこと。県では、県レベルでの業務改善について積極的な提案を行おうとしたことを発表しました。今年度を振り返ったとき、須崎市の学校事務体制があるからこそ、総括主任としての取組ができたのだと改めて気づかされました。

須崎市ではスタッフ会、実務日、相互確認の三つがうまく連動して、須崎市全体の教育行政の整備とともに業務の改善、効率化に皆で取り組んでいます。学校事務の質の向上につながり、協働による相互育成が図られていることや、得意分野や不得意分野があってもチームとして補いあえているのではないかと思います。（実践発表に向けて一人で準備をしたのですが、私の不慣れたプレゼンと発表原稿を須崎市の皆が事前に見ていたら、きっと救いの手を差し伸べてくれたことでしょう・・・）

研修のまとめで、事務長からは、立場が人を育てること、自分の責任を意識していくこと、連携することの大切さ、育ちあう組織づくりで次の世代に繋いでいくことのお話を聞きました。先輩方からのバトンを受けついで、後輩の皆さんに次のバトンを渡すことができるように、これからも頑張っていきます！



原稿依頼を快く引き受けてくださったみなさん、
ありがとうございました！！

県事研 P R 『研修部』

みなさんこんにちは！私たち研修部は、「学校事務職員の実践力の向上」をめざして、春季研修会や冬季研修会、自前研修等での研修内容を企画しています。

先日の自前研修には多数のご参加をいただき、無事に開催することができました。参加の方からも好評をいただき、盛会に終えることができました。ありがとうございました。

研修部は現在、総勢 10 名で活動しており、部会ではみんなでワイワイと意見を出し合ったり、日ごろ疑問に思っていることについてなど情報交換し合ったりしています。

一から研修内容を企画するのは大変な部分もありますが、自分たちの考えたことが形となり、有意義な研修会ができたときはとても達成感があります。

「こんなこと知りたいなあ」「話を聞く機会があればなあ…」など日ごろ業務で疑問に思うことなどあればお近くの研修部員に教えていただけたら嬉しいです。みなさんの声を聴き、有意義な研修を企画していきたいと思っています。

新入部員も大募集中です！年齢は問いません。経験年数が浅くても、分からないことはいつでも先輩たちが丁寧に教えてくれるので安心して活動できます♪少しでも興味のある方は、いつでもご連絡ください。お待ちしております。



～連絡先はこちらです～
学校
または
お近くの県事研役員まで

未来への風プロジェクト ご紹介

「誰かが風をおこすのを待つのではなく、自ら未来への風をおこそう」

そんな思いを持って何かに取り組んでいる人、また思いはあっても何をしたらよいのか、自分にできるのだろうかと不安を感じている人も含め、全国の事務職員を応援するプロジェクトが始動しました。SNSなどを通じて、学校事務職員のみならず行政や管理職、研究者など、さまざまな立場の方とつながり、相談し合ったりできる新たな取り組みです。

詳しくはHPをご覧ください。 <http://www.eonet.ne.jp/~biwako/miraihenokaze/index.html>

たけのこのつぼみ

2017 年もあと少しで終わってしまいますね。今年は、上野動物園でパンダが誕生したり、Jアラートが使用されたりと世間では沢山のことがありました。

私は、今年の夏から研修部に入り、色々な人とかわることや、沢山の経験をすることができ、充実した時間を過ごしています。

とても悩むことや戸惑うこともありますが、自分の成長に繋がっていると実感しています。日々の忙しい仕事に追われていますが、挑戦することを忘れず、今年度も頑張っていきたいです。

研修部

